

1. 科目名 (単位数)	社会心理学 (中等) (2 単位)		3. 科目番号	EDPS2303 SBMP2343 SSMP2343
2. 授業担当教員	水谷 聡秀			
4. 授業形態	講義・演習(ディスカッション・フィールドワークを含む)		5. 開講学期	春期
6. 履修条件・他科目との関係	「心理学入門」、「心理学概論」を履修済みであることが望ましい。			
7. 講義概要	<p>人は他者と関わり、集団に所属しながら生活している。そして人は、他者や集団や社会から様々な影響を受けると同時に、自らも対人関係や集団に影響を及ぼしている。社会心理学は、社会学と心理学の境界領域にあたる学問領域であり、人と他者・集団との関係の中で、人の態度や認知に表れるさまざまな変化を明らかにすることを主なねらいとしている。</p> <p>本科目では、社会心理学の主要な研究分野である自己、対人認知、対人関係、集団等の心理について、基礎的な知見を学習するとともに、現代社会における諸現象について、社会心理学的視点から読み解いていく。</p>			
8. 学習目標	<ol style="list-style-type: none"> 心理学における社会心理学の位置づけについて理解し、説明することができるようになる。 社会心理学における主要トピックスの要点を理解し、説明することができるようになる。 日常生活や社会現象について、社会心理学で提唱されている理論を用いて考察できるようになる。 			
9. アサイメント(宿題)及びレポート課題	<ul style="list-style-type: none"> 講義前には必ず該当部分に目を通し、疑問点を明確にしておく。 2回レポートを提出する。(A4用紙2枚、2,400字程度) <ol style="list-style-type: none"> 第1回から第7回の中から自分が興味を持ったテーマについて 第9回から第14回の中から自分が興味を持ったテーマについて <ul style="list-style-type: none"> *各回とも、そのテーマの概要を紹介し、どこに興味を持ったのか、疑問点は何か、また自分なりの意見を、文献を2、3冊参考にしてまとめる。 			
10. 教科書・参考書・教材	<p>【教科書】 使用しない。講義資料を利用する。</p> <p>【参考書】 池上 知子・遠藤 由美 (著)『グラフィック社会心理学 第2版』サイエンス社、2009。</p> <p>【教材】 随時資料を用意し活用する。</p>			
11. 成績評価の規準と評定の方法	<p>○成績評価の規準</p> <ol style="list-style-type: none"> 心理学における社会心理学の位置づけに理解し説明できる 社会心理学における狩猟トピックスの要点を理解し説明できる 日常生活や社会現象について社会心理学で提唱されている理論を用いて考察できる <p>○評定の方法</p> <p>学則で決められた単位取得の条件(3/4以上の出席)を満たしていることを前提として、授業態度点(授業への積極的参加)30%、試験(小テスト、課題レポート)70%の合計得点により、成績を評価する。</p>			
12. 受講生へのメッセージ	<ul style="list-style-type: none"> 講義資料は簡潔にまとめて作成した。授業前には目を通して考えをめぐらしておくことよい。当日、詳細に説明しつつ双方向的に質疑応答を行い、最後には討論を行えるようにする。 討議を毎回取り入れるので、積極的に発言してほしい。 授業は正当な理由がない限り、欠席、遅刻、早退をしないこと。 他の受講生の学習に迷惑をかける行為(携帯電話の操作、私語、居眠り、グループ活動に協力しない等)をしないこと。 			
13. オフィスアワー	第1回の講義の際に指示をする。			
14. 授業展開及び授業内容				
講義日程	授業内容		学習課題	
第1回	オリエンテーション(講義概要の説明)	事前学習	シラバスを読んで、どのような内容なのか考え、参考書等に目を通す。	
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、相互作用について調べる。	
第2回	自己の認知と評価	事前学習	配布された講義資料を読む。	
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、自己について調べる。	
第3回	対人印象と帰属	事前学習	配布された講義資料を読む。	
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、対人認知について調べる。	
第4回	潜在的な社会認知	事前学習	配布された講義資料を読む。	
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、潜在的な社会認知について調べる。	
第5回	心の認識と道徳心	事前学習	配布された講義資料を読む。	
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、道徳心について調べる。	

第6回	非言語的コミュニケーション	事前学習	配布された講義資料を読む。
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、顔や声などの非言語情報について調べる。
第7回	バランス理論	事前学習	配布された講義資料を読む。
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、認知的均衡理論などについて調べる。
第8回	レポート発表 (A)	事前学習	第1回目 (A) のレポートを作成する。
		事後学習	レポート発表時に討論した内容を整理し、ノートなどで残しておく。
第9回	対人感情とソシオメトリー	事前学習	配布された講義資料を読む。
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、対人感情とソシオメトリーについて調べる。
第10回	自己組織化による集団現象	事前学習	配布された講義資料を読む。
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、自己組織化と集団現象について調べる。
第11回	偏見とステレオタイプ	事前学習	配布された講義資料を読む。
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、偏見とステレオタイプについて調べる。
第12回	いじめ論	事前学習	配布された講義資料を読む。
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、攻撃行動やいじめについて調べる。
第13回	ソーシャルサポートとコーピング	事前学習	配布された講義資料を読む。
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、対人ストレス、ソーシャルサポートなどについて調べる。
第14回	ウェルビーイングとポジティブ・コンピューティング	事前学習	配布された講義資料を読む。
		事後学習	講義資料に記載された参考図書などを用いて、幸福やウェルビーイングについて調べる。
第15回	まとめ (概念や考え方を中心に復習し、総合的に討論を行う)、レポート提出 (B)	事前学習	これまでの配布資料に出てきた概念や考え方について復習し、総合的に討論できる準備をする。また、第2回目 (B) のレポートを作成する。
		事後学習	これまでの配布資料にもとづいて討論したことをまとめておく。